
プロジェクト	収益認識
項目	第 453 回企業会計基準委員会及び第 112 回收益認識専門委員会 で聞かれた意見

本資料の目的

1. 本資料では、第 453 回企業会計基準委員会（2021 年 3 月 11 日開催）及び第 112 回收益認識専門委員会（2021 年 3 月 18 日開催）の審議で聞かれた主な意見をまとめている。

公開草案に寄せられたコメントの全文とそれらに対する対応について

（第 453 回企業会計基準委員会で聞かれた主な意見）

2. 電気事業連合会と日本ガス協会からコメントが提出されていない。反対ではないと推察するが、その見解についてわかる範囲で教えてほしい。
3. 寄せられた 4 通のコメントは、提案に基本的に同意のコメントと理解した。当事者である電気事業連合会と日本ガス協会からはコメントが提出されていないが、これまでの両団体とのコミュニケーションを踏まえれば、基本的に賛成であると理解している。専門委員会における審議の上、最終的に提案内容で公表することに賛成する。

（第 112 回收益認識専門委員会で聞かれた主な意見）

4. 事務局の対応案に賛成する。
5. コメントされている「基礎とする」の取扱いについては、選択肢の追加は混乱を生じさせる懸念があり、また、既存の会計基準等の見積り等においても用いられている概念と考えられ実務上の混乱は生じないと考える。

（オブザーバーから聞かれた意見）

6. 当初要望の検針日基準は認められなかったが、業界も納得できる形の取扱いとなり、感謝の念を伝え聞いている。

以 上